

## 月山ビジターセンター:出羽三山ガイド

出羽三山へようこそ

出羽三山とは、人々の心にとってたいへん重要な 3 つの山の総称であり、羽黒山 (414 m)、月山 (1,984 m)、湯殿山 (1,500 m) を指します。

修験道とは、山で修行に努める古くからの伝統であり、仏教と神道両方の要素を含んでいます。修験道は、593 年にここで創始されたと考えられています。その信仰と実践は、自然を崇め、岩・川・山といった自然の造形を神の住む場所だと理解することを中心としています。明治時代 (1868~1912 年) の間に、この秘教的な信仰体系は、私たちが知る現在の神道に組み込まれました。

出羽三山は磐梯朝日国立公園の一部です。この国立公園には、美しい風景や、精神面・科学面で興味深い見どころがたくさんあります。

月山ビジターセンター

月山ビジターセンターは、羽黒山の南側にあります。歴史ある出羽三山への巡礼路の起点です。この施設は、地域の文化や自然の見どころについて、季節に応じた実践的情報を提供しています。また、安全な登山の方法についても助言を行っています。山歩きを計画する助けとなるよう、月山からのライブ動画を流しています。山歩きの前にはこのセンターに立ち寄りよう、すべての方にお勧めします。このビジターセンターは、地元の植物を使った染め物などに関する体験学習の機会も提供しています。

「三関三渡」の巡礼

修験道の信者 (修験者) は、出羽三山への巡礼「三関三渡」を行います。修験道の行者にとって、出羽三山を歩き回るとは、自然および山々に存在する神と交わる方法の 1 つです。この巡礼は、再生への旅を象徴しています。それぞれの山は、この人生の旅の一部を表しています。羽黒山は現在 (現世) を象徴し、月山は過去 (死後) を象徴し、湯殿山は未来 (再生) を象徴しています。巡礼者たちは、この数日かけた巡礼から戻ってきた時には精神の再生を達成している、という目的を持って出羽三山を訪れ、この旅を経験します。

動植物

月山 (1,984 m) の弥陀ヶ原湿原では、たくさんの高山植物が生育しています。弥陀ヶ原湿原は、標高約 1,400m の稜線に沿った湿地です。暖かい季節、この湿原には、ヒメカンゾウ (学名: *Hemerocallis dumortieri*)、ヒナザクラ (学名: *Primula nipponica* Yatabe)、丸い葉を持つモウセンゴケ (*Drosera rotundifolia* L.) といった植物が生い茂ります。

出羽三山には、ツキノワグマ、ムササビ、ニホンカモシカ (学名: *Capricornis crispus*) など、多様なほ乳類が暮らしています。ニホンカモシカは日本を象徴する動物で、特別天然記念物として保護されています。出羽三山には、常時生息している鳥も、渡り鳥もいます。羽黒山は、日本の数少ないアカショウビン (アマ

ゴイドリ) 繁殖地の1つです。この鮮やかな鳥には、長くて赤いくちばしがあり、鳴き声も美しいので、見分けるのは簡単です。注目に値する鳥には、他にイヌワシ、ウグイス、クマタカ、オオタカ、ミサゴ、オシドリがいます。

### 安全な山歩き

出羽三山の標高は比較的低いものの、地形は分かりにくい場合があり、歩みにくいこともよくあります。羽黒山には年中、登れます。しかし、出羽三山すべてに登ることができるのは、7月から9月中旬までに限られます。それ以外の時期は、厳しい気象条件により、他の山には登れません。

月山の気候は特に変わりやすいものです。月山の険しい西側は日本海のほうを向いており、頻繁に強い風に襲われます。月山のゆるやかな東側斜面は、冬には深い雪原に覆われます。月山の一部は、真夏まで雪に覆われている場合があります。こういった厳しい条件のため、山歩きについては慎重に計画することが必要になります。

登山道の複数の地点にあるカメラからのライブ映像により、月山ビジターセンターから気象状況を観察し、適切に準備することができます。山を歩く人は、暖かくてすぐに乾く衣服や防水の上着などを重ね着して、登山靴を履くべきです。登山には、完全に充電した電話と十分な食料・飲料を必ず携行しましょう。

山でのキャンプは禁止されていますが、近隣には宿泊施設が豊富にあります。人気のある選択肢は、「宿坊」という宿泊施設です。巡礼者たちは、何百年も宿坊に泊まってきました。

登山者は、ツキノワグマを避けるよう注意すべきです。クマ除けの鈴を携帯すると、クマに人間の存在を警告でき、普通はクマの方で避けてくれます。予想外にクマに出くわしてしまった場合、走ったり、叫んだり、近づいたり、写真を撮ったりはしません。こういった行動はクマを驚かせてしまいます。クマには背を向けず、慎重に遠ざかるようにしてください。